

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

140

教育庶務課

補助金の名称 (規則・要綱名)	西尾市佐久島高校生修学支援事業費補助金		
	西尾市佐久島高校生修学支援事業費補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	佐久島の高校生の保護者に対して、渡船料・居住費を補助する。交付先:保護者		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	668,263円	782,000円	681,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	国県協調補助金	継続的補助金	個人給付補助金
交付期間	開始年度	H23	終了年度(予定) 未定
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以内である
	※ 補助対象経費の額		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

140

教育庶務課

補助金の名称 （規則・要綱名）	西尾市佐久島高校生修学支援事業費補助金 西尾市佐久島高校生修学支援事業費補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	3 子育て・教育・文化・スポーツ 地域を支える文化と人を育む環境づくり
	項による分類	1 子育て
	施策内容による分類	1 多様なニーズに応じた子育て支援
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 （可能な限り数値的な目標を記載）	離島(佐久島)から本土の高等学校等へ進学する生徒の修学支援費(通学に要する交通費及び居住費)を補助することにより、保護者負担の軽減を図り、もって教育の機会均等の原則を確保する。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されていない
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	教育の機会均等を図ることが目的であるため、明確な目標設定ができない。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	
⑤補助の恩恵を受ける人（受益者）を記載してください。	高校生を持つ佐久島在住の保護者 ・渡船により通学する生徒に対し、定期代(渡船)の1,000分の425を乗じた額を補助 ・下宿又はアパートにより通学する生徒に対し、1カ月あたり10,000円を上限として補助 H28年度:渡船5名、アパート等2名、 H29年度:渡船4名、アパート等2名	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	⑤に同じ	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	・佐久島には高等学校等が設置されておらず、高等学校等へ進学するため、通学費や下宿代などの居住費の費用負担が発生する。なお、佐久島から本土の高等学校等へ通学するための渡船料として、年間、定期代106,280円(6か月分)×2=212,560円を要する。 ・高校生を持つ佐久島在住の保護者負担を少しでも減らすことで、教育の機会均等に寄与できるものであると考える。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	・渡船料の通学に要する補助を受ける場合は、学生証の写しと、学生定期券の写しの提出を求めている。 ・アパート等に要する補助を受ける場合は、学生証の写しと、アパート等住居に係る契約書の写しの提出を求めている。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成23年04月01日
	改定年月日（最終）	平成29年04月01日

補助金見直し基準補足調査票 (第5次実行計画)

140

教育庶務課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	668,263円	580,021円	681,000円	
	補助件数	7件	6件		
	財源	国庫県費	420,000円	376,000円	426,000円
		その他	0円	0円	0円
		一般財源	248,263円	204,021円	255,000円
国庫県費等の名称	へき地児童生徒援助費等補助金(国補)				

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
B	B	C	C	C	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	見直し		渡船が運航中止となり、自宅に帰れなくなった場合の宿泊費補助について検討していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
佐久島からの高校への通学費の補助は必要と考える。						
渡船を利用した通学費用の補助について、他の通学費補助制度との補助率の違いを明確にしていきたい。						